

表紙等・目次

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	アジ研ワールド・トレンド
巻	122
発行年	2005-11
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00005589

CONTENTS

1 巻頭エッセイ 中国の水、日本の水

尾田栄章

特集 中国における持続可能な流域ガバナンスと国際協力

- | | |
|--|-----------|
| 2 ●特集にあたって一日米中共同研究を踏まえて | 大塚健司 |
| 4 ●中国における持続可能な流域ガバナンスと国際協力 | 大塚健司 |
| 9 ●中国における流域管理の制度改革と課題 | 片岡直樹 |
| 14 ●中国における参加型灌漑管理の現状と課題 | 山田七絵 |
| 18 ●中国の流域環境保全における公衆参加と報道機関の役割 | 胡勤平・于曉剛 |
| 22 ●国際河川流域国家としての中国の虚像と実像 | 中山幹康・大西香世 |
| 26 ●琵琶湖・淀川水系における流域管理の経験と課題 | 中村正久 |
| 31 ●持続可能な流域管理のための費用負担と参加—日本における水源環境税の導入過程からの示唆 | 藤田 香 |
| 36 ●ラムサールセンターのアジアと中国における活動 | 中村玲子 |

40 フォト・エッセイ **淮河「生態災難」の村々に焦点をあわせて** 霍岱珊

44 カルチャー・ショック

外国人のみた日本 日本に対する私の印象 ベッタダリ・チャンドヤシャカル・ニーラカンタ
日本人のみた外国 市井の「営み」—ハノイ市— 寺本 実

46 ブックシェルフ

新刊紹介／小島道一編『アジアにおける循環資源貿易』 小島道一
レファレンスコーナー／シンガポールの情報化政策 青柳英治

48 アジア各国・地域 経済統計 図書館資料サービス課

52 研究所だより

◆表紙写真：淮河最大の支流、沙潁河の源流。河南省魯山県石人山將軍谷（撮影：霍岱珊）

◆本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

アジア経済研究所の刊行物のご案内

研究双書

- No.544 川中豪編『ポスト・エドサ期のフィリピン』 2,940 円
- No.545 天川直子・山田紀彦編『ラオス 一党支配体制下の市場経済化』 3,150 円
- No.546 藤田幸一編『ミャンマー移行経済の変容——市場と統制のはざままで——』 4,095 円
- No.547 佐々木智弘編『現代中国の政治変容——構造的変化とアクターの多様化——』
3,150 円

アジア経済 第46巻第10号 発売中 1,050 円

- 論文 ホーチミン市の内需向けアパレル産業の生産と流通構造
——地縁・血縁ネットワークの企業間関係と下請生産—— ……後藤健太
- 研究ノート 中国の都市化と小都市・町の盛衰 ……小島麗逸
- 書評論文 旧ソ連朝鮮人研究の現状——李愛俐娥著『中央アジア少数民族社会の変貌
——カザフスタンの朝鮮人を中心に——』を読んで—— ……半谷史郎・岡 奈津子
- 書評 井村秀文他編著『環境と開発』（シリーズ国際開発第2巻） ……山田七絵
Graham Hassall and Cheryl Saunders,
Asia-Pacific Constitutional Systems ……大友 有
李秀澈『環境補助金の理論と実際——日韓の制度分析を中心に——』 ……羅 星仁
Andrei Lankov, *Crisis in North Korea:
The Failure of De-Stalinization, 1956* ……河原地英武
陳建仁『台湾自由民主化史論』 ……林 泉忠
Ardeth Maung Thawngmung, *Behind the Teak Curtain:
Authoritarianism, Agricultural Policies and Political Legitimacy in
Rural Burma/Myanmar* ……伊野憲治
見市建『インドネシア——イスラーム主義のゆくえ——』 ……大形里美

* 上記価格は消費税込価格です。

* ご購入・お問い合わせは、研究支援部成果普及課（出版物販売＝ Tel: 043-299-9735 Fax: 043-299-9736
e-mail: syuppan@ide.go.jp）まで。

—研究所だより—



▼出版物のご案内

●研究双書

* No.544 川中豪編『ポスト・エドサ期のフィリピン』ニ、九四〇円(税込)

* No.545 天川直子・山田紀彦編『フォース 一党支配体制下の市場経済化』三一五〇円(税込)

●『アフリカレポート』No.41 七三五円(税込)

*問合せ・申込先→研究支援部成果普及課(販売担当直通)

TEL: 043-299-9735

FAX: 043-299-9736

*研究所出版物は図書館1階のブックストアでもお求めになります。どうぞご利用下さい。

(営業日時: 月・水・金及び第1・第

アジア経済研究所図書館主催 2005年度途上国理解市民フォーラム

もっと知りたい途上国 —研究者が語るくらしとたべもの—

現地経験豊富なアジア研究者が、開発途上国の人々の生活を身近に感じていただけるようにわかりやすく講演いたします。参加費は無料です。皆様お気軽にご参加ください。

第3回	11月10日(木) 14:00~15:30	清水 達也	地域研究センター ラテンアメリカ研究グループ 研究員
ペルーの飲み物 インコーラと ビスコ	ペルーを代表する飲み物がインコーラとビスコ。黄色くてトロピカル・フルーツの味がするインコーラは、ココロラやペシコロラよりも人気があり、ペルー国民の味といわれる炭酸飲料です。一方、ブドウの蒸留酒であるビスコは、ペルーが新大陸におけるワインの主要生産地だった17世紀に生産が始まった歴史のある飲み物です。これらペルー独特の飲み物とそれに関わる産業の話などを紹介します。		
第4回	12月1日(木) 14:00~15:30	岩 葉子	地域研究センター 中東研究グループ 研究員
イランの飲み物	イラン人は無類の紅茶好き。どの職場にもお茶くみのおじさんがいて、大きなサモワールにお茶を沸かしています。どろりとしたトルコ・コーヒーも好まれますが、これは飲むというより別の目的が…。イラン人の憩いの場に欠かせない様々な飲み物をご紹介します。		

★講演終了後、ご希望の方にはアジア研図書館見学ツアーを実施いたします。関係資料の展示を行っておりますので、どうぞご参加ください。
会場: 独立行政法人 日本貿易振興機構 アジア経済研究所C21会議室 (千葉市美浜区若葉3-2-2)

★お申込み方法
参加ご希望の方は、①「途上国理解市民フォーラム」参加希望回(複数可)、②氏名、③連絡先(住所、TEL、FAX)を下記宛にご連絡ください。定員: 各回40名

アジア経済研究所図書館 資料サービス課
TEL: 043-299-9716/FAX: 043-299-9734/Email: LID@ide.go.jp

3土曜日10:00~17:00 図書館休業
日は休業

▼最近の主な海外来訪者

*タイ→ Mr. Akhom Tempitakapaisith
(国家経済社会開発庁次長) 他5名

9月14日

*インドネシア→ Dr. Dilyo Prabowo

(インドネシア国立ガジャマダ大学
アジア太平洋研究所所長、神戸大学大
院経済学研究所客員教授) 9月15日

*韓国→ Dr. Daekyu Yoon (尹大奎

慶南大学校極東問題研究所所長) 他6
名 9月30日

▼『アジア研ワールド・トレンド』では

皆様のご意見、ご感想をお待ちして
おります。

住所、氏名(ふりがな)、電話番号(F
AX)番号またはEメールアドレスでも
可)をご記入の上、編集部へ郵使ま
たはEメールでお送り下さい。

*宛先

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目

2番2 日本貿易振興機構アジア経済
研究所『アジア研ワールド・トレンド』
編集部

FAX: 043-299-9729

Eメール: trc@ide.go.jp

▼次号の特集は「インドネシア・ユド

ヨノ政権の一年」です。

『アジア研ワールド・トレンド』 第11巻第11号 通巻122号

2005年11月1日発行

編集・発行

日本貿易振興機構 アジア経済研究所
研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2
TEL 043 (299) 9735 FAX 043 (299) 9736

<http://www.ide.go.jp>

印刷

広研印刷株式会社

アジア経済研究所ホームページのご案内

アジア経済研究所ホームページには、研究活動の検索、出版物のオンライン注文、講演会のご案内、図書館の蔵書検索などの機能が満載されています。『アジア研ワールド・トレンド』バックナンバーの目次と「フォト・エッセイ」も見ることができます。是非ご利用下さい。

<http://www.ide.go.jp>